

ほすびたる



医療のことば辞典
家トレ
健康コラム
四コマ漫画
『たぬちゅ〜物語』
インフォメーション。

特集

田主丸中央病院の
感染対策宣言!

広報誌『ほすびたる』Vol.097 2022 S/S

発行/医療法人聖峰会 田主丸中央病院

〒839-1213 福岡県久留米市田主丸町益生田892
TEL:0943-72-2460(代)

医療法人 聖峰会
田主丸中央病院

病院ホームページ
-TOP-



病院ホームページ
-診療案内スケジュール-



特集

田主丸中央病院の 感染対策宣言！

令和4年4月、これまで大病院の感染対策で数々の実績を残し、全国的にも「感染対策の顔」として活躍されてきた本田医師が当院に電撃赴任！これから始まる当院の感染対策改革をお伝えします。

感染管理部

医師・本田 順一

医師になって40年目。その半分を感染対策に捧げてきました。その集大成をこの田主丸の地で発揮したいと思います。



看護師・右田 早苗

感染管理認定看護師になって3年目です。「日本一の感染対策」を目指して感染活動に尽力していきます。



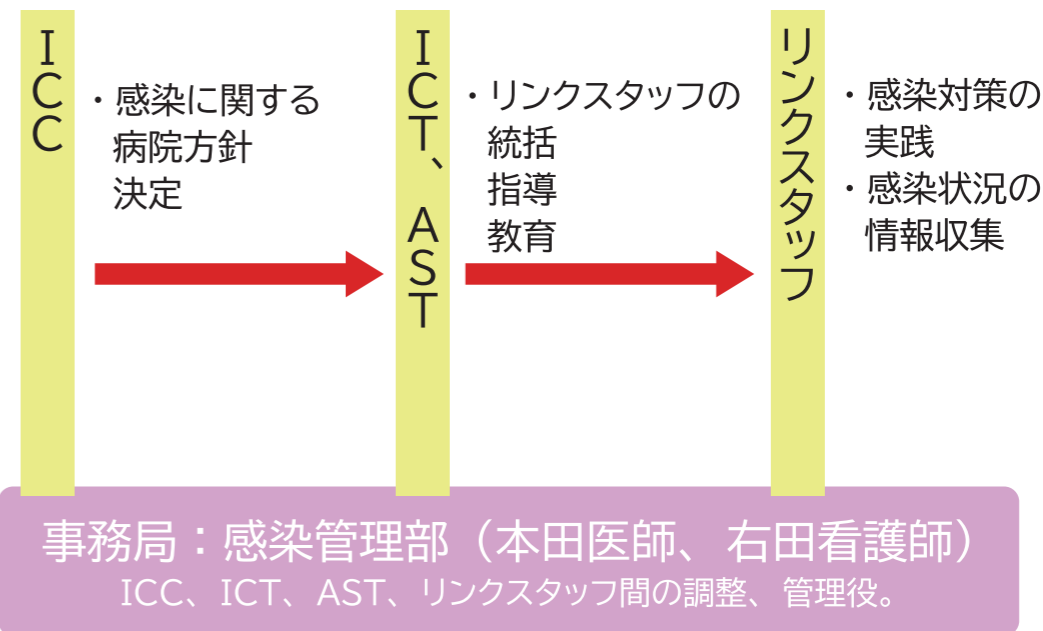
1

感染制御のための システム再構築

本田：院内の感染状況などの情報収集～解析～対策の実践をするのに重要な現場スタッフ（リンクスタッフ）のシステムを新たに構築しました。さらにリンクスタッフの指導・教育を行う ICT（Infection Control Team、感染制御チーム）、教育・啓発によって抗菌薬適正使用の推進を図る AST（Antimicrobial Stewardship Team、抗菌薬適正使用支援チーム）を、感染に関する病院の方針を決定する ICC（Infection Control Committee、感染対策委員会）の下部組織として設置しました。

そして、このシステムが円滑に機能するための事務局という位置付けが、私と右田看護師2名が在籍する感染管理部で、感染に関するボトムアップの意見と、トップダウンの指示の架け橋になるように管理することが役割です。

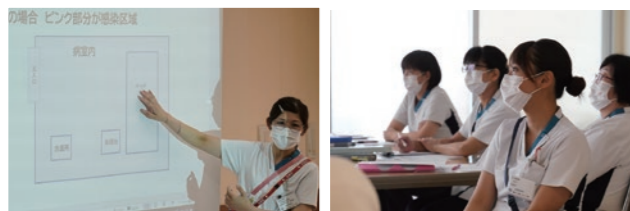
感染制御システムイメージ図



右田：本田先生が当院に来られる前も、委員会やチームは存在してはいたのですが、それぞれが個々で活動していて効率的な連動はできていなかったです。今回、感染対策で実績と経験のある本田先生が、そこに入ってイニシアチブを取って動いてくれたおかげで各セクションがひとつにまとまって、感染対策が加速しています。

2 スタッフの レベルアップ

本田：当院は343床あり、慢性期から急性期まで様々な患者さまがいます。この数を私たち2人で見るには限界があります。感染は日々、現場で起きています。まずは現場にいるスタッフが感染の兆しを感じ取って初動の処置をする、そしてこちらに状況報告をする。それができるスタッフを育てるため、各部署には感染対策の要となるリンクスタッフを配置しています。さらに、彼らも定期的に『リンクスタッフ会』を開き、情報共有や感染対策の実践、スキルアップのための研修を行っています。



『リンクスタッフ会』の様子

右田：現場で何か問題が起きた時に、その都度、感染管理認定看護師に対応方法を尋ねてそれを実施するのでは、各スタッフの成長は見込めません。最終的には、リンクスタッフ自身が考えて正しい対処ができ、その後、感染管理部に報告することができるようになれば、病院全体の感染対策レベルはぐっと引き上げられると思っています。そうなれば極端な話、私の感染管理認定看護師としての仕事はなくなります（笑）。それほど、感染対策において、各現場のリンクスタッフのレベルアップは重要なのです。

また、「感染の知識を深めたい」「感染関連の資格を取りたい」と考えるスタッフには、学会や勉強会への参加も推奨しています。最先端の感染対策に触れ、「当院にどう取り込んでいけるのか」という視点で学んでいってもらえれば、次世代の感染管理スタッフが育ってくると思います。

3 関連施設、連携施設の 感染制御レベルの向上

本田：前職の病院では、地域の介護施設でコロナのクラスターが起きた時に、要介護度の高いコロナ患者さまを受け入れる困難さを感じました。一方、その介護施設もコロナ対策に人もお金もかけられず、苦しむ姿も目にしてきました。感染対策は病院だけではなく地域が一体となって進めていく必要があるにも関わらず、経営母体が違うために、感染対策の足並みが揃わないジレンマを抱えていました。

その点、医療法人聖峰会は、田主丸中央病院を中心に介護老人保健施設やグループホームなど22の事業所があります。まずはこの法人内の施設の感染対策をスムーズに進めていくことで地域の感染制御レベルを上げていけることをイメージできたことも、当院に移って感染対策に取り組んでいこうと思えた要因でもあります。

右田：この久留米市東部地域においては、300床クラスの病院は当院以外にないことも地域の足並みを揃えていきやすい環境なのかもしれません。

同法人以外の施設の利用者さまも当院に受診で訪れることが多いので、そこでの各施設さまとの繋がりを活かして、些細な感染対策の相談でも気軽にしてもらえる関係づくりに取り組んでいきます。



特集

田主丸中央病院の
感染対策宣言！

4 医師会や保健所等との連携

本田: 感染対策向上加算1(下記参照)の取得要件にもあるように、厚生労働省の指示のもと、地域の医師会や保健所等とも連携をして、この地域の組織的な感染防止対策の基幹的な役割を果たしていきます。

まずは今後、地域の医師会や保健所と共に年4回の連携カンファレンスを行っていくことになりました。厚生労働省が地域の医師会を含めたことは「地域ぐるみで医療や感染対策を行いましょう」というメッセージだと思います。また、今回の新型コロナ対応では改めて保健所とのコミュニケーションの大切さを実感しました。保健所は地域ごとに対応が違うことが分かりましたので、普段からのコミュニケーションが大切だと強く感じています。

この先、コロナだけに限らず、例えば新型インフルエンザなど新たな感染症が発生した時に開業医→保健所→基幹病院とどのように連携をとるべきかが問題です。そこで、今年の12月にはそのシュミレーション訓練を合同で行う予定です。

『感染対策向上加算(1、2、3)』とは

2022年度診療報酬改定において、新型コロナウイルス感染症を受けて既存の『感染防止対策加算』を発展させて『感染対策向上加算』が設置されました。「地域で、面として感染症対策を行う」ことを評価するものです。

当院の取得した最もグレードの高い『感染対策向上加算1』では、地域の他医療機関と連携し、「組織的な感染防止対策の基幹的な役割」を果たす医療機関であることを求められます。

久留米市を日本一の“感染対策都市”へ

全国の政令市、中核市の中で、人口10万人あたりの医師数が最も多い久留米市は、古くから「医者のまち」として知られており、一方、大都市・福岡市などに比べれば、コンパクトにまとまった町なので、今回のコロナのように何か事が起こった時には連携しやすい側面もあります。

もちろん、医療の質や組織の体制はまだまだ改善の余地はありますが、久留米市は日本一の“感染対策都市”になれる可能性を秘めていると思っています。

その第一歩として、久留米東部地域の感染対策レベルを底上げするためにも、まずはその中心とな

る田主丸中央病院の感染対策を強化していきます。5S(整理/整頓/清掃/清潔/しつけ)を徹底して、入った瞬間に「綺麗な病院だな」と思ってもらえる病院を目指します。これまでの経験上、そういう印象を持てる病院は総じて感染対策も安全対策もできており、医療の質、レベルも高いからです。そこで働くスタッフが、自分の家族や大切な人を「この病院に入院させたい」と胸を張って思える病院を目指します。



特集

田主丸中央病院の
感染対策宣言!

分かりにくい、
誤解しやすい
医療用語を
簡潔に解説！

医療の ことば 辞典

その十八 「耐性」 【たいせい】

耐性という言葉は、“ストレス耐性がある人”や“材質の耐性”など、日常的によく聞くことがあるかと思います。そんな耐性ですが、医療現場ではどのような意味で使われることが多いかご存知でしょうか。実は、医療現場での耐性は、病気の原因である細菌やウイルスなどが薬に対して示す抵抗力のことを指すことが多いのです。

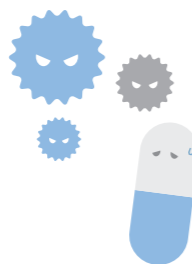
例えば、“この細菌は抗生剤に対する耐性ができた”や“このウイルスは耐性を獲得した”といった使い方ができます。

また、薬剤耐性（AMR）という言葉があります。これは、病気の原因である細菌やウイルスが、薬に対して耐性を獲得することによって、今まで効いていた薬が効きにくくなったり、効かなくなったりすることです。

薬剤耐性の原因は??

- 処方された薬の服用を途中で辞める
- 必要のない薬の服用
- 不十分な感染症対策

など



薬剤耐性を防ぐには??

- 医師・薬剤師の指示を守って薬を飲みきる
- 他の人にあげない、もらわない
- 感染症を予防する(ワクチンや手洗い)

など

監修: 田主丸中央病院 副院長・診療部長・外科部長 野田 祐司

健康科学センター
サンヘルズ聖峰
presents

家トレ

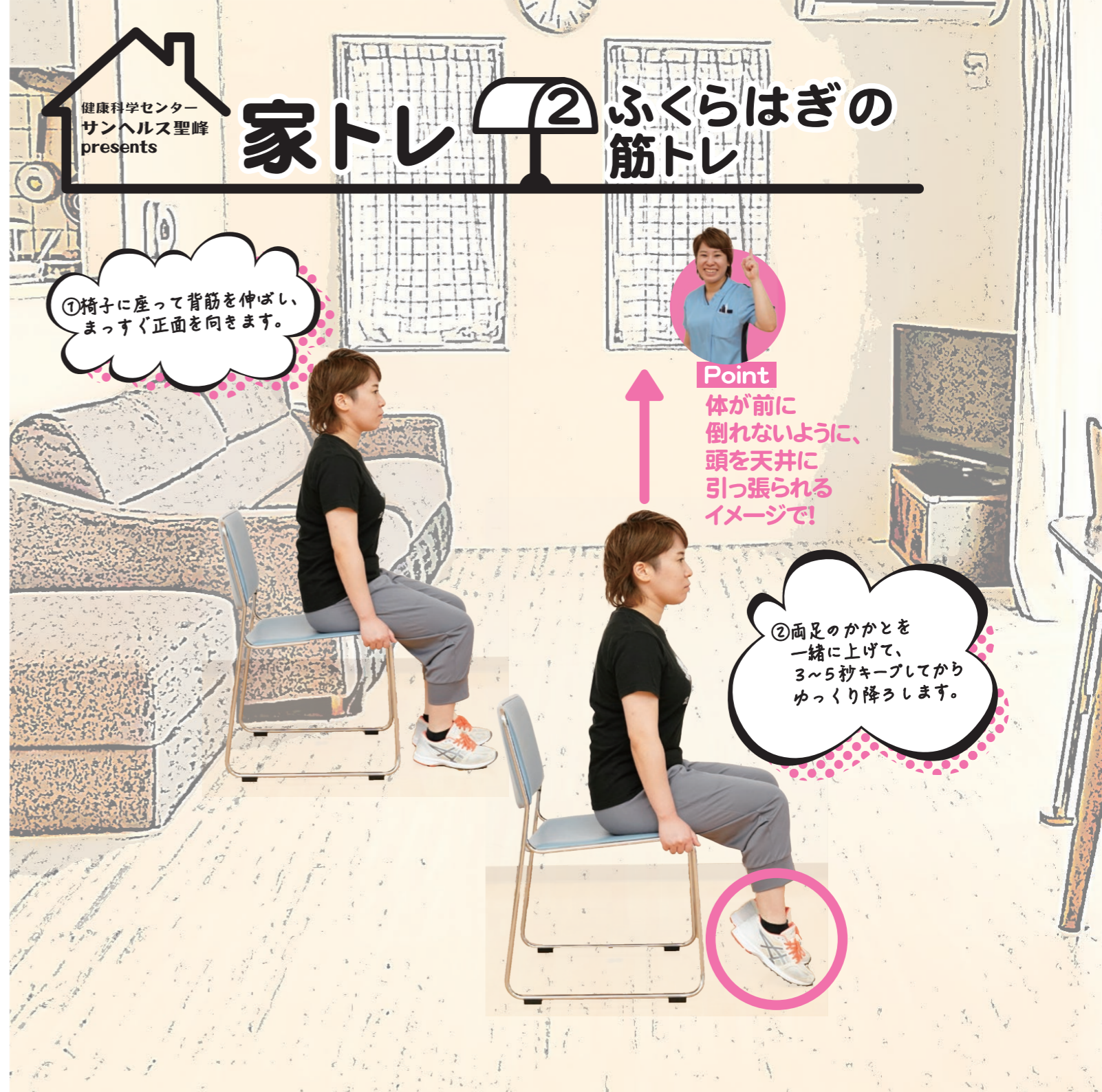
② ふくらはぎの筋トレ

① 椅子に座って背筋を伸ばし、まっすぐ正面を向きます。

Point

体が前に倒れないように、頭を天井に引っ張られるイメージで!

② 両足のかかとを一緒に上げて、3~5秒キープしてからゆっくり降ろします。



健康コラム Vol.18

「こころのサイン、見逃さずに！」

7月1日は、「こころの健康の大切さを考えていただく」と、日本精神科病院協会により制定された「こころの日」です。

誰もがちょっとしたきっかけで、心の病気になる可能性があります。大切なのはストレスを感じた時に現れるサインを見逃さないこと！みなさんは、自分に現れるストレスのサインを知っていますか？

心こころに現れるストレスサイン

- 気分が落ち込んでやる気なくなる
- イライラと怒りっぽくなる
- ちょっとしたことで驚く、泣きたくなる
- 人付き合いが面倒で避けたくなる など

体からだに現れるストレスサイン

- 肩こりや頭痛、腹痛、腰痛などの痛み
- 眠れない、夜中や明け方に目が覚める
- 食欲がない、逆に食べすぎてしまう など

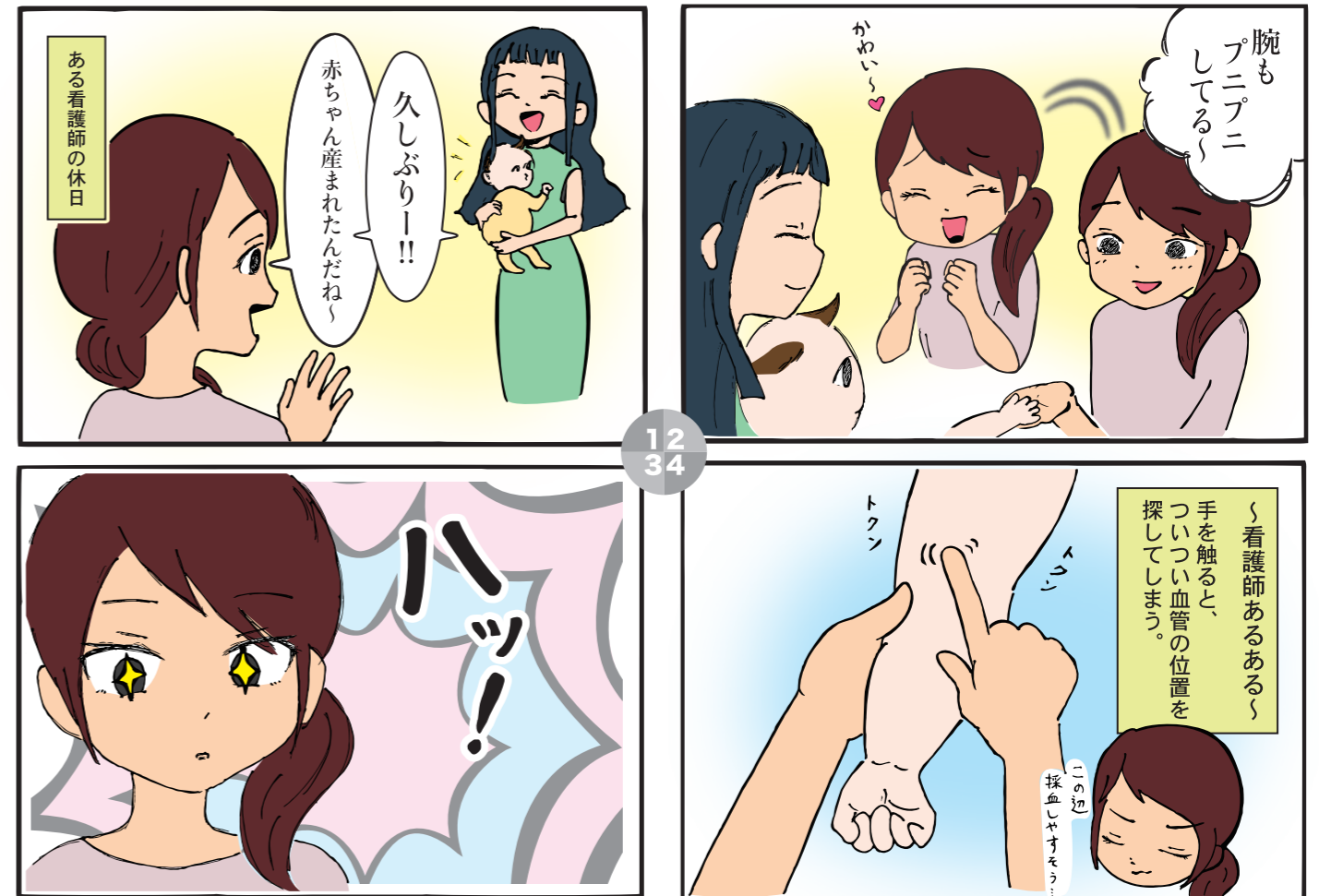
ここで勘違いしやすいのが、「サインが出る＝心の病気」という訳ではないということ。ただ、気づかないでストレスを受け続けると本当に調子を崩してしまうので、自分の出すサインを知っておくと良いのかもしれない。

ストレスの解消方法は人それぞれです。休養、睡眠、食事、運動などありますが、私の経験では飲酒は睡眠にあまりいい影響を与えないのでほどほどに。

「こころの日」をきっかけに、身近な人へちょっと言いづらいことも話してみるのもいいかもしれません。それでもストレスが解消できない時は、1人で抱え込まないで、早めにご相談ください。

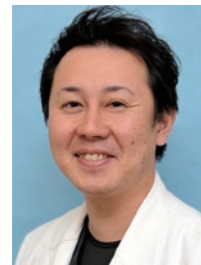


日本精神科医学会認定看護師
田主丸中央病院 精神科師長
大熊 俊洋



インフォメーション。

新しい常勤医師のご紹介



循環器内科
かつき たろう
香月 太郎

【経歴】

久留米大学 卒業
久留米大学病院
心臓・血管内科 入局
筑後市立病院
公立八女総合病院
杉循環器内科病院
当院勤務

【趣味】お酒

一言:「ご迷惑をおかけしますが
よろしくお願ひします」



感染制御科
ほんだ じゅんいち
本田 順一

【経歴】

久留米大学 卒業
久留米大学病院
第一内科 入局
米国NIH (Clinical
Hematology Branch)
留学
聖マリア病院
当院勤務

【趣味】ウクレレ、ジョギング

一言:「『感染管理なら田主丸中央病
院だよ』と言われるように頑張ります」



循環器内科
あらい しょうた
荒木 翔太

【経歴】

久留米大学 卒業
久留米大学病院
心臓・血管内科 入局
久留米大学病院
杉循環器内科病院
公立八女総合病院
当院勤務

【趣味】NBA観戦

一言:「心不全領域に興味があります」

『地域保健センター』が リニューアル

地域の企業さまを中心に健康診断を実施している『地域保健センター』が、待合室を中心に内装をリニューアル！皆さまにより気持ちよく、健康診断を受けていただける空間となりました。



看護師特定行為研修の 指定研修機関に認定

今年、当院は看護師特定行為研修の指定研修機関に認定されました。これを受けて、第1期生として当院の看護師2名が日々、研修を受けています。

今後、様々な診療の場面で異常の早期発見や早期介入を行える、高度な知識の習得に向けて励んでまいりますので、ご期待ください！



受付に新たな機器を導入

患者さまの利便性向上を目指して、受付窓口新しい機械を導入致しました。まずは、マスクやパーテーション越しに声が聞き取りにくくなる問題を解決すべく導入した、会話アシスト機器(写真左)。お互いの声をスピーカーがアシストしてくれるので、これまでよりも会話が聞き取りやすくなります。

もう1つは、マイナンバーカードを保険証として読み取れる機器(写真右)。まだ導入されていない医療機関も多い中、当院では選択肢の1つとしてご利用いただけます。※マイナンバー読み取り機器は近日中の運用予定



連携登録医療機関

田主丸中央病院は、地域医療支援病院として
地域の医療機関と連携し、皆さまの健康を守ります

田主丸町

いけどう循環器内科医院
緒方クリニック
熊谷医院
くまがえクリニック
高岡整形外科医院
竹下胃腸科内科医院
田中克己皮膚科クリニック
中野内科医院
原田小児科内科医院
日野医院
深川レディスクリニック
宮崎整形外科
やのクリニック
ゆうかり医療療育センター
吉村病院
岩佐歯科医院
うすき歯科医院
うめはら歯科医院
大楠歯科医院
古賀歯科医院
竹上歯科医院
たろう歯科クリニック
よこみぞ歯科

吉井町

井上眼科医院
いのうえ耳鼻咽喉科クリニック
うきは眼科
うすい内科・循環器科
柏木耳鼻咽喉科医院
菊池医院
久保山整形外科リウマチクリニック
境泌尿器科皮膚科医院
坂本内科医院
しのざき整形外科クリニック
小児科豊田医院
筑後吉井こころホスピタル
鳥越胃腸科外科医院
西見医院
原鶴温泉病院
平井内科医院
平田外科診療所
矢野医院
山崎医院
古賀歯科医院
五反田歯科医院
佐藤歯科医院
たけうち歯科医院
田村歯科クリニック

とりごえ歯科医院
廣田歯科医院
ふかまち歯科クリニック
わかみやデンタルクリニック

浮羽町

上田内科胃腸科医院
浮羽クリニック
行徳皮膚科クリニック
古賀内科小児科医院
田中医院
筑後川温泉病院
安元医院
安元整形外科
うきは歯科クリニック
古賀歯科医院
すぎょう歯科
三浦歯科医院

その他の地域

<久留米地域>
青木内科・消化器クリニック
あさひクリニック
井星医院
岡田脳神経外科医院
香月内科ハートクリニック
さとうメディカルクリニック

陶山クリニック
ぜんどうじ整形外科
田中まさはるクリニック
なご整形外科
平塚医院
みのうクリニック
やの医院

<杷木・朝倉地域>
朝倉市立朝倉診療所
久保山脳神経外科医院
くまもと内科医院
古賀循環器内科クリニック
古賀内科・呼吸器内科クリニック
重松医院
田辺医院
手島眼科医院
ながた内科・循環器クリニック
森山内科
安岡医院
山鹿医院
和田外科医院

<その他地域>
いとう内科クリニック(筑紫野市)
上野眼科医院(日田市)
耳納高原病院(八女市)

※各五十音順
令和4年7月1日現在